

受験算数の基礎

Die Grundlagen
der Arithmetik
für die Aufnahmeprüfung

試行力問題～子どもから大人まで～

さんかく なら かず さいだいさいしょう
三角に並ぶ数の最大最小・3

ず 図1の8つの三角形に、別の数を入れます。図2のように、^{した}下、^{ひだりした}左下、^{みぎした}右下のマスほど数は大きくします。

図1

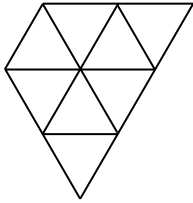


図2

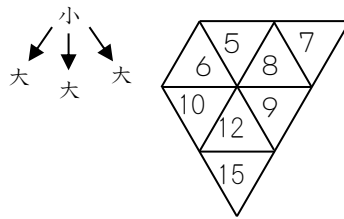
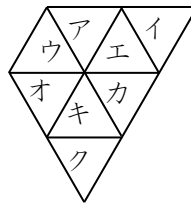


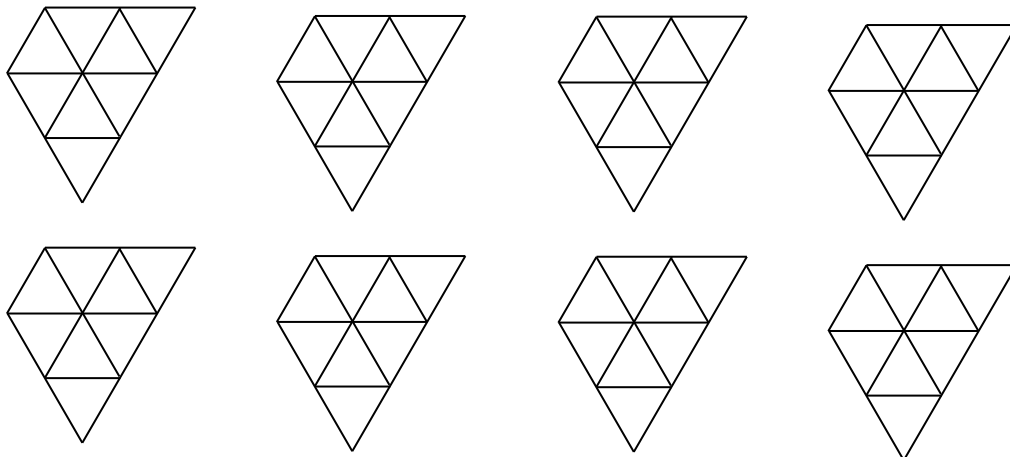
図3

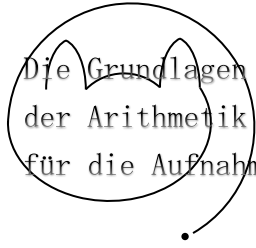


8つの数の合計が70になるとき、図3のア～クに入る数のうちで最も大きいものと最も小さいものをそれぞれ答えなさい。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
最も大きい								
最も小さい								

れんしゅうよう
【練習用】





三角に並ぶ数の最大最小・3

それぞれの最小は次のようになります。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
最も大きい								
最も小さい	1	1	2	3	3	4	7	8

アの最大は、イが1で、残りの7マスに近い数が入る場合なので、
 $70 - 1 = 69$, $69 = 6 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13$ のときの6です。
 イの最大は、ア・ウ・オに1～3が入り、残りの5マスに近い数が入る場合なので、
 $70 - (1 + 2 + 3) = 64$, $64 = 10 + 12 + 13 + 14 + 15$ のときの10です。
 ウの最大は、ア・イ・エ・カに1～4が入り、残りの4マスに近い数が入る場合なので、
 $70 - (1 + 2 + 3 + 4) = 60$, $60 = 13 + 14 + 16 + 17$ のときの13です。
 エの最大は、ア・イ・ウ・オに1～4が入り、残りの4マスに近い数が入る場合なので、13です。
 オの最大は、ア・イ・ウ・エ・カに1～5が入り、残りの3マスに近い数が入る場合なので、
 $70 - (1 + 2 + 3 + 4 + 5) = 55$, $55 = 17 + 18 + 20$ のときの17です。
 カの最大は、ア～オに1～5が入り、残りの3マスに近い数が入る場合なので、17です。
 キの最大は、ア～カに1～6が入り、残りの2マスに近い数が入る場合なので、
 $70 - (1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6) = 49$, $49 = 24 + 25$ のときの24です。
 クは、自分以外の7マスに1～7が入る場合なので、
 $70 - (1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7) = 42$ です。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
最も大きい	6	10	13	13	17	17	24	42
最も小さい	1	1	2	3	3	4	7	8